

3月定例会・議案など	2
委員会等活動報告	2
3月定例会・一般質問、総括質疑	3～7
議案等に対する各議員の賛否状況	6～7
第1回臨時会、新議員紹介など	8

平成30年1月1日から平成30年4月9日までの出来事を掲載しました。



4月1日に開館した高岡の森弘前藩歴史館

議 会 ト ピ ッ ク ス

弘前市手話言語条例案(新規)を可決

平成30年第1回定例会に「弘前市手話言語条例案」が提出されました。条例には、「弘前市では、手話が言語であるとの認識に基づき、手話への理解の広がりをもって地域で支え合い、手話を使って安心して暮らすことができる地域社会を目指し、この条例を制定するものである。」と表記しています。審議の結果、全会一致で可決されました。



定例会終了後、弘前市聴覚障害者協会の方々と記念撮影

青森県市議会議長会 第3回定期総会を弘前市で開催



あいさつをする下山議長

平成30年2月7日(水)、平成29年度青森県市議会議長会第3回定期総会(平成29年度の会長は当市の下山文雄議長)をアートホテル弘前シティで開催。

平成30年度予算案や東北市議会議長会第70回定期総会に提出する3議案について協議し、原案どおり可決されました。

平成30年第1回定例会

市長提出議案

43件 平成30年第1回定例会においては市長提出議案計43件について審議が行われました。以下に主な内容をご紹介します。

○平成29年度弘前市一般会計補正予算（第11号）

旧第五十九銀行本店本館の整備に係る経費を計上するとともに、事業費の確定などに伴う追加及び減額を行うほか、財源調整、継続費、繰越明許費や地方債の補正をするものです。 **補正額 ▲3億7826万1千円**

○弘前霊園条例の一部を改正する条例案

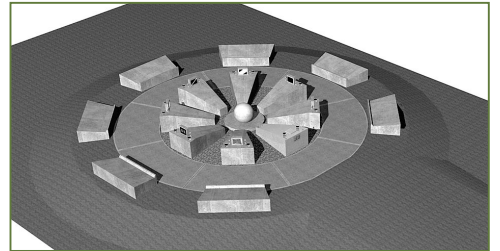
弘前霊園に合葬墓を整備することに伴い、使用者の資格及び永代使用料を定めるなど、所要の改正をしようとするものです。

3月補正後の平成29年度予算

一般会計 818億5861万円
 （3月補正額 8億9041万円）
 特別会計 470億4632万8千円
 （3月補正額 3億3373万4千円）



旧第五十九銀行本店本館



合葬墓イメージ

平成30年度当初予算審査

予算決算常任委員会での平成30年度各予算案に対する反対・賛成討論の要旨を以下に掲載します。

一般会計 767億350万円 ※
 （前年度当初予算との比較 11億3650万円減、1.5%減）
 ※平成30年度補正予算第1号を含む。
特別会計 404億7039万9千円
 （前年度当初予算との比較 43億5712万2千円減、9.7%減）

一般会計予算案に対する討論

○反対の要旨 以下の理由で反対する。

- ・大規模建設や市民不在のイベント事業優先である
- ・個人情報業務を民間企業に開放し不安を呼び起こす点
- ・市長の中核病院構想を強引に推し進める予算
- ・市民の暮らし置き去りの予算

○賛成の要旨 以下の理由で賛成する。

- ・骨格予算ではあるが、市民生活への影響を考慮し、切れ間なく継続的に実施することに気を配った予算
- ・市民生活に密着した予算であり、大いに評価すべきもの

国民健康保険特別会計予算案に対する討論

○反対の要旨 以下の理由で反対する。

- ・県単位化による保険料引き上げのおそれ
- ・弘前市の高すぎる保険料
- ・保険料値上げによる滞納者の増加

○賛成の要旨 以下の理由で賛成する。

- ・県と市が共に国保の運営をすることで財政基盤が強化
- ・医療費適正化、収納率向上対策強化や政策的繰入の継続等により単年度収支黒字と累積赤字解消を表明

介護保険特別会計予算案に対する討論

○反対の要旨 以下の理由で反対する。

- ・4.9%の介護保険料値上げ
- ・低所得者の負担を軽減すべき
- ・介護サービスが確実に提供されていない

○賛成の要旨 以下の理由で賛成する。

- ・介護予防と自立支援介護を重点的に推進している点
- ・介護保険料を4.9%の引き上げに抑えるための一般会計からの財政支援

人事案件 3件

○弘前市固定資産評価審査委員会の委員の選任について（3名）

小林太郎氏（再任）、佐藤勝幸氏（再任）、川村俊次氏（新任）

請願 1件

○労働者の声を踏まえた真の「働き方改革」の実現を求める意見書を提出する請願について

…… 不採択

委員会等活動報告

議員全員協議会

2月5日（月） 市役所

①一部事務組合等の予算案について

- ・平成30年度津軽広域連合一般会計予算案
- ・平成30年度弘前地区環境整備事務組合会計予算案
- ・平成30年度弘前地区消防事務組合会計予算案
- ・平成30年度津軽広域水道企業団津軽事業部水道用水供給事業会計予算案

一般質問

質問・答弁の要約を掲載いたします。

※敬称略。()は所属党派。登壇順に記載。文責は質問者にあります。



小田 桐 慶二
(自民・公明・憲政)

第7期介護保険事業計画と介護保険料について

問 平成30年度からの計画と保険料は。

答 看護小規模多機能型居宅介護サービス事業所の設置と、併せて定期巡回・随時対応型訪問介護看護サービス事業所の設置を目指す。また、保険料は基準月額を4.9%引上げ、6,474円に抑えたい。

津軽塗の現状と今後について

問 伝統マークが使用できない理由は。

答 計画策定のための構成員の要件を満たしていないため、使用できない状況。

ねぶた絵師後継者育成について

問 「前ねぶた絵コンテスト」開催要望に対する市の見解は。

答 過去に「ならねぶた」や「たか丸くんねぶた」のように、各実行委員会等による、前ねぶたコンテストが実施されたこともあったので、弘前ねぶた参加団体協議会とも協議していきたい。



栗形 昭一
(無所属クラブ)

市長の政治姿勢と弘前市地域包括ケアシステム構築、中核病院構想等について

問 現在取り組んでいる中核病院構想は、わかりづらい手法を用いている。中核病院は市が運営主体となるのが最善とのことだが、可能か、その着地点を説明せよ。

答 弘前市地域包括ケア検討委員会で、この地域において必要な医療や持続可能な運営体制について議論するとしており、市が運営主体となるべきか、あるいはそ

他の方法があるかも含めて検討され、関係者が納得できる答申をいただきたい。

財務状況と財政運営などについて

問 平成28年度の経常収支比率は95.5%と高く財政が硬直化しているが、どうか。

答 普通交付税の大幅減や国保会計等への繰り出し等により経常収支比率は前年度から2.1ポイント増となったが、健全な財政運営のため自主財源の確保とともに経常的経費の縮減などを進めていく。



尾崎 寿一
(自民・公明・憲政)

青葉団地市営住宅について

問 事業(工事)期間が延長になった経緯及び今後の対応は。

答 床の遮音性に不備が見つかり、入居者及び市民に心配と不安を与えてしまいお詫び申し上げます。予算成立後は、A棟の入居者には、結露発生防止策と遮音対策工事の実施について説明会を開き、理解を得た上で対策工事を行う。B棟については、早急に対策工事を行いたい。

町会活動について

問 集会所として空き家を利用しては。

答 空き家を集会所に活用することは、地域コミュニティの維持と空き家の解消にもつながるため、空き家バンクとの連携方法や町会が空き家を活動拠点として活用する取組みの支援策を検討したい。
<その他の質問項目>

○教育行政について ○災害時の指定避難所の老朽化対策について



鳴海 毅
(自民・公明・憲政)

農業行政について

問 8年間の成果と今後の展望について。

答 農家の農業機械の導入や農業協同組合における選果施設整備、平成28年度までの5年間で139人の新規就農者が活用している農業次世代人材投資事業など国の制度の活用とともに、市独自に初めて農作業に従事する人の人件費の一部を助成するスマイルアップ・ルモデル事業や、農業者グループによる自発的な研修に要

する費用の一部を助成する担い手育成事業、一時的な農作業受託者への奨励金交付、農道除雪への助成拡充などを行った。今後も農業振興に取り組んでいく。

教育行政について

問 教職員の多忙化解消について。

答 学校行事の内容のスリム化、教職員のノー残業デーの実施、学校徴収金の口座振替、地域人材の活用など、教職員の負担軽減に努めるよう働きかけている。



蒔苗 博英
(自民・公明・憲政)

弘前りんごについて

問 観光、商工行政との関連について。

答 台湾やマレーシアで物産展を開催し、新たな販路開拓と誘客促進を図っている。今後も、国内外に広くPRを行うほか、りんごのもぎ取り体験や選果場の見学ツアー等の受入環境を整備し、更には、りんご畑の風景そのものを観光資源として積極的に情報を発信し、弘前りんごの認知度向上と誘客促進を図っていきたい。

市のがん検診と国保特定健診について

問 胃内視鏡検査の導入と特定健診の内容について。

答 がん検診は、平成30年度から市医師会の協力を得て、新たに胃内視鏡検査を県内で初めて導入し、50歳以上を対象に2年に1回受診できる予定。国保特定健診は、心電図、貧血、クレアチニン等の項目を追加し、1人約1万円かかる費用を自己負担なしで実施している。



野村 太郎
(自民・公明・憲政)

海外誘客について

問 今後の市の戦略について問う。

答 市では東アジア圏を最重点エリアとして各種事業に取り組んできた。今後は、有望なエリアとして、東南アジアからの誘客を考えている。また、比較的富裕層が多い欧米からの訪日客については、文化的なものに興味度が高いとされることから、歴史と伝統に彩られた城下町弘前を積極的に発信し、誘客促進を図りたい。



千葉 浩規
(日本共産党)

市道豊田4号線の整備について

問 市道豊田4号線の弘南鉄道踏切付近の交差点について、電柱の移設や道路の拡張等の具体的計画、また、工事期間の日程等について。

答 当該交差点については、見通しが悪いうえ、交差点内に電柱が設置されているなど、安全性に問題があると判断し、平成26年度から交差点内の側溝整備など、局所的な安全対策に着手しております。



佐藤 哲
(弘新会)

子育て支援について

問 離婚と子どもの権利について。

答 民法では、離婚した場合、親権者となるのは一方の親だけで養育していく。

問 離婚と子の不利益防止支援について。

答 離婚後、協議が不十分なことから、親権を得られなかった親が子との面会を拒否するトラブルが見受けられる。一緒に暮らしていない親と面会交流することは子の権利であり、市ではこれを明確に



越 明 男
(日本共産党)

山本副市長の海外視察(ベルギー)について

問 山本副市長は、昨年11月8日から13日まで海外視察の旅を行った。当市の焦点ともいえる「新病院建設構想の議論」の最中の海外である。しかも、旅行後には「復命書」もなく、議会やマスコミなどには、いまだ説明や報告もない。今回の海外視察の目的、市としての必要性などについて問う。



今泉 昌一
(無所属クラブ)

市民中央広場周辺の整備等について

問 全体的な整備の方針は。

答 収益性の確保のみならず、建物が持つ歴史的な背景や文化財としての価値を伝えることで、様々な効果が市全体に波及するような青森銀行記念館と市民中央広場の一体的な利活用方法を決定していく。各施設の庁内の管理体制については、今後利活用方法を決定していく中で、併せて検討していく。

若者の健康について

問 市の取り組みについて問う。

答 当市の短命の原因は、若くして生活習慣病で亡くなったり、要介護状態にある方が多いことが挙げられる。このことから若者の健診受診機会の拡大と健診受診率向上を図るため、新たに「20・30代健診」を導入し、職場で生活習慣病に関する健診受診の機会がない20・30代の若者を対象に健診を実施する予定。

す。当該交差点付近の土地の所有者との交渉がまとまったことから、平成30年度に建物補償を、平成31年度には電柱移設と路肩・側溝の整備を行う予定としており、当該交差点の安全性を確保できる見通しがついた。

〈その他の質問項目〉

○文京町の私道の整備について ○家庭系ごみ処理行政について ○市立小中学校の給食費の無償化について

することが重要であることや、法テラス等の利用の助言をし、子の不利益につながらないように支援している。

問 離婚で子を法的に守るための政策は。

答 親が子に果たす義務は「児童福祉法」等で規定されており、親権に関わらず、子が両親の愛情を感じられることが大切である。離婚の相談があった際は、子の気持ちに寄り添って、面会交流等の内容を定めるよう相談員が助言している。

答 山本副市長と都市環境部長が渡欧した。今般のブリュッセル滞在中に実施したサン・セバスティアン市との協議の結果、世界有数の観光振興に関するノウハウを活かした当市の地域振興の効果的な実現に寄与するものと考えている。

〈その他の質問項目〉

○弘前市生涯活躍のまち推進地域再生協議会アドバイザーの和田勝氏について ○市長、副市長の管外出張旅費について

常盤野小・中学校における小規模特認校制度について

問 4月からのスタート態勢は。

答 来年度から常盤野小・中学校において、豊かな自然を生かした「体験重視型教育」と、子どもたち一人一人に応じた「きめ細かな指導」を特色に掲げて小規模特認校制度を導入する。全校児童生徒の合計は、学区の児童生徒が7名、転入学者が10名の合計17名の見込みである。



石岡 千鶴子
(無所属)

中国で商標登録された「弘前」の文字

問 今後の対応について。
答 他自治体の同様事例の情報を収集・分析し、「無効宣告審判」を請求する方向で、関係団体と協議していきたい。
猟友会について
問 狩猟区割りの撤廃について。
答 今年度のカラス駆除は、試行的に市内全域に許可した。今年度の結果をもとに今後猟友会と意見交換し、区割りの問

題も含めて、より効果的に有害鳥獣被害対策を行えるか検討していきたい。
郵便局での市税等納入について
問 郵便局を納付窓口にしてはどうか。
答 市では、新たな納付方法をできる限り採用すべきと考え、当市に合うやり方を検討している。先進事例の研究を重ね市民の利便性向上につなげていきたい。
 〈その他の質問項目〉
 ○「ビットコイン」について



石田 久
(日本共産党)

第7期介護保険事業計画について

問 第7期介護保険料はどうか。
答 一般会計から3年間で約5億2千万円の財政支援により、保険料基準月額を6,474円とし条例改正案を提出した。
「中核病院構想」について
問 第1回検討委員会の内容。
答 「病院統合をどのような形で行うかが委員会の主題」、「救急が一番の問題で、中核病院の整備を急いでほしい」という

意見や「中核病院に中長期的視点は欠かせず、地域包括ケアシステムと切り離せない」といった意見も出された。
弘前市立病院について
問 経営状況や医師の状況等は。
答 常勤医師は研修医7人を含む28人で5人減。2017年度1月末までの入院は前年同期比で20.4%減、外来は13.3%減。病床利用率は13.1ポイント減で2017年度決算は約7億3千万円の純損失を見込む。



工藤 光志
(自民・公明・憲政)

経営計画について

問 産業団地整備、樋の口浄水場の更新計画、市役所の仕事力の強化を示せ。
答 昨年、弘前市立地環境整備検討委員会を立ち上げ、産業用地確保に向けた課題の整理や方向性の検討を進め、様々な手段を講じたが、次年度も、事業者からの相談に迅速に対応するほか産業団地整備に向けた適地等の検討を含むこれまでの検討内容を掘り下げた調査に取り組む。

また、樋の口浄水場は50年以上経過し、全面更新を検討。今年度末までに事業手法等の最適案を取りまとめ、来年度、樋の口浄水場建設事業アドバイザー業務で事業費・事業期間を試算予定。さらに、仕事力強化は、事務改善や業務の適正化を推進し、ICT・AI・IoTの活用等を検討。質の高い行政サービス提供が期待されるほか、職員の能力を発揮できる環境づくりを進め業務負担減少等を期待している。



伏見 秀人
(弘新会)

(仮)弘前市芸術文化施設(吉野町煉瓦倉庫)と奈良美智氏の関係について

問 市は、奈良美智氏をどのように評価しているのか。
答 当市のアートアドバイザー退任に至ったものの、頂戴した意見等を踏まえ基本計画書を策定した。奈良氏は世界的な現代美術家であり、市民にとっても誇りであり、子どもたちに大きな夢を与え続ける存在であると認識している。

高齢者のごみ出し支援について

問 当市の現状と対策の検討状況は。
答 現在、ごみ出し支援制度の検討を始めており、今後必要となると思われる市民の数の把握や当市に適した支援制度等について協議したところ。一方、平成25年度からひとり暮らしの高齢者等に対し、重層的な見守りを行っている。当市に適したごみ出し支援について、できるだけ早い段階で導入できるよう努めていく。

平成30年第1回定例会日程

(27日間)

○傍聴者の数：延べ93人

2月16日(金) 本会議	開会、会期の決定、提案理由の説明
2月17日(土)～2月26日(月)	議案熟考
2月27日(火)～3月1日(木) 本会議	一般質問
3月2日(金) 本会議	一般質問、総括質疑、議案付託
3月5日(月) 常任委員会	建設、総務、厚生、経済文教
3月6日(火)～3月7日(水) 常任委員会	予算決算

今年はこれまで延べ**105**人が傍聴しています。日程をご確認の上、お気軽にお越しください。

弘前市マスコットキャラクター たか丸くんエコバージョン





外崎 勝康
(自民・公明・憲政)

国重要文化財「青森銀行記念館」寄贈について

問 寄贈予定の経緯について。
答 市民中央広場の整備等と一体で活用を図ることが、更なるまちなかの周遊や賑わいの創出につながり、経費以上の経済効果が見込まれるため寄贈を受けた。

弘前さくらまつり100周年について

問 情報発信について。
答 次の100年に繋げていく年。今後は

バナー等を活用し情報発信に努めたい。
学校施設の整備について

問 小・中学校の整備計画について。
答 トイレの全面改修は平成33年度までに、各学校からの営繕要望は、今後3ヶ年で全てに対応したいと考えている。

防錆剤入り融雪剤について

問 市の見解は。
答 今後、塩害対策の情報収集や価格抑制のため、県等と情報交換していく。



加藤 とし子
(弘前市民クラブ)

教員の働き方改革について

問 勤務時間管理、運動部活動の休養日、教職員の健康管理、学校閉庁日、スクール・サポート・スタッフの配置を問う。
答 勤務時間は、まず全職員の退勤時間を把握する。運動部活動の休養日等は、土・日曜日に大会参加や活動を行った分、休養日を確実に振り替えるよう通知したが、国・県のガイドラインにあわせ指針等の見直しを進める。教職員の健康

管理は産業医による健康窓口を設置する。学校閉庁日は全国的な実施事例もあわせながら具体的な検討を進める。スクール・サポート・スタッフは、文科省の予算案に費用の3分の1を補助する経費を計上しており、今後の展開を注視する。

〈その他の質問項目〉

- 放課後児童支援員の現状
- 廃棄物減量等推進員
- 学校給食にかかわる諸課題
- 生活困窮者対策
- 主権者教育



松橋 武史
(弘新会)

青葉団地の設計ミスについて

問 遮音問題の責任を問う。
答 旧青葉団地の解体工事に係る石綿対策の見落としに続き、設計上において床の遮音性能の不備が見つかった。会計検査院からの講評を受け、平成26年度の設計時において、関係法令、条例等を順守する義務のある設計業者と、設計段階での協議、指示、審査を行う市の双方に責任が生じるものと認識している。

だし活、減塩対策について

問 市民への推進と市の取り組みを問う。
答 減塩をはじめとする正しい食生活の普及啓発を推進し、市民の健康寿命延伸に向け、積極的に取り組んでいく。

学校給食の塩分量等について

問 塩分摂取量の現状を問う。
答 学校給食の減塩に取り組んでいるが、文部科学省が示す全国的平均値である学校給食摂取基準には、まだ達していない。

議案等に対する各議員の賛否状況

議案は、○は賛成、●は反対。請願は、○は採択、●は不採択。－は採決に加わらなかったもの。退は退席。注は体調不良のため早退し、採決に参加できなかったもの。

議案名	採決結果	木村 隆洋	千葉 浩規	野村 太郎	外崎 勝康	尾崎 寿一	蒔苗 博英	松橋 武史	今泉 昌一	小田 桐慶二	伏見 秀人	鶴ヶ谷 慶市	鳴海 毅	石岡 千鶴子
【平成30年第1回臨時会】														
平成29年度弘前市一般会計補正予算（第8号）	可決	○	●	○	○	○	○	注	●	○	●	○	○	●
弘前市附属機関設置条例の一部を改正する条例案	可決	○	●	○	○	○	○	注	●	○	●	○	○	●
【平成30年第1回定例会】														
平成30年度弘前市一般会計予算	可決	○	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
平成30年度弘前市国民健康保険特別会計予算	可決	○	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
平成30年度弘前市一般会計補正予算（第1号）	可決	○	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
平成30年度弘前市介護保険特別会計予算	可決	○	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
弘前市保育所条例を廃止する条例案	可決	○	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
弘前市国民健康保険条例の一部を改正する条例案	可決	○	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
弘前市介護保険条例の一部を改正する条例案	可決	○	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
労働者の声を踏まえた真の「働き方改革」の実現を求める意見書を提出する請願について	不採択	●	○	●	●	●	●	●	●	●	○	●	●	○



木村 隆洋
(自民・公明・憲政)

発達障がいについて

問 社会全体の問題として取り組む必要があると思うが、市の見解は。
答 乳幼児期での支援が、就学後も円滑に継続されるよう、認定こども園等や療育機関、入学する小学校との間で連携を図っている。今後も乳幼児期の早い段階での発見から切れ目なく、保健・医療・福祉・教育と連携し、多様な発達の状況に応じ、子どもと家庭に寄り添った早期

支援を実施することにより、発達の気になる子どもや発達障がいのある子どもの社会性やコミュニケーション能力が順調に育まれ、すべての子どもたちが将来において、笑顔で暮らしやすい環境を整えるよう努めていく。
 〈その他の質問項目〉
 ○担い手不足について ○ファシリティマネジメントについて ○町会活動について ○イベント民泊について

総括質疑

要約を掲載いたします。正確には会議録をご参照ください。
 ※敬称略。()は所属党派。文責は質問者にあります。



一戸 兼一
(弘新会)

議案第13号 平成30年度弘前市一般会計予算について

問 青葉団地市営住宅建替事業について。当該工事の契約約款にはミスがあり、設計に関して、建物が建つ前に瑕疵責任が追及できなくなるような約款はあり得ない。損害賠償を請求できるような約款を見直すべきだと思うが。
答 議員のご指摘のとおり、約款に不備があった。これからしっかりと、約款の

見直しをかけてまいりたい。
問 弘前駅前北地区土地区画整理事業について。今年1月頃から稼働している融雪施設が周辺の井戸に水位低下などの影響を与えていないか。
答 当該融雪施設が周辺の井戸に与える影響をしっかりと把握する必要があり、できるだけ早めに影響があると思われる井戸の状況について、市として確認してまいりたい。

※「総括質疑」は、市長から提案された議案について疑問や不明確な点があるとき、市長等に対して説明を求め、疑義を質すものです。

「一般質問」は、議案に関係なく行政全般にわたり、市長等に対し事務の執行状況および将来に対する方針等について所信を質し、あるいは説明等を求め、または疑問を質すことをいいます。

議 **会** **を** **傍** **聴**
し **ま** **せ** **ん** **か**

議会（本会議、委員会など）は原則、どなたでも傍聴できます。
 市役所前川本館4階で受付していますので、お気軽にお越しください。

議長（下山文雄）は採決に加わっていません。
 ※賛否が分かれた議案等のみ掲載しております。

加藤とし子	一戸 兼一	小山内 司	石田 久	三上 秋雄	佐藤 哲	越 明男	工藤 光志	清野 一榮	田中 元	栗形 昭一	宮本 隆志	高谷 友視	下山 文雄
○	●	○	●	●	●	●	○	○	●	●	○	○	○
○	●	○	●	●	●	●	○	○	●	●	○	○	○
○	○	○	●	○	○	●	○	○	○	○	○	○	○
○	○	○	●	○	○	●	○	○	○	○	○	○	○
○	○	○	●	○	○	●	○	○	○	○	○	○	○
○	○	○	●	○	○	●	○	○	○	○	○	○	○
○	○	○	退	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
○	○	○	●	○	○	●	○	○	○	○	○	○	○
○	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

定例会の一般質問・総括質疑のラジオ放送

本会議の傍聴やインターネットでの中継視聴ができない方のため、ラジオ放送もしています。
 FMアップルウェーブ（周波数78.8メガヘルツ）で、一般質問・総括質疑の様子を当日午後8時から放送します。
 ※緊急時、災害時には変更される場合も有り

平成30年第1回臨時会審議結果
 ※議会での慎重審議により、可決となりました。

市長提出議案：2件
 予算関係：1件、条例関係：1件

平成30年第1回定例会審議結果
 ※議会での慎重審議により、承認、可決、同意となりました。

市長提出議案：43件
 予算関係：19件、条例関係：20件
 その他：4件

平成30年第2回定例会日程（予定）
 （6月1日（金）議会運営委員会 会期日程等の協議）
 6月8日（金）開会日（本会議）開会、会期の決定、提案理由の説明
 6月29日（金）閉会日（本会議）各委員長の報告、質疑、討論、表決、閉会
 ※日程については、議会開会前にホームページ等でご確認ください。

平成30年第1回臨時会の概要

平成30年1月31日(水)、第1回臨時会が開かれ、地域包括ケアシステムの構築とその中心となる中核病院の整備計画策定に関する議案2件について審議を行いました。また、会議冒頭、去る12月21日に逝去された故柳田誠逸議員に対し、議員一同を代表して清野一榮議員が追悼演説を行いました。



追悼演説の様子

※議案の賛否、審議結果は6、7ページに掲載

○平成29年度弘前市一般会計補正予算(第8号)

地域包括ケア検討支援業務委託料のほか、「弘前市地域包括ケア検討委員会」開催等に係る経費を計上するものです。補正額 978万3千円

○弘前市附属機関設置条例の一部を改正する条例案

附属機関として、弘前市地域包括ケア検討委員会を設置するため、所要の改正をしようとするものです。

柳田誠逸議員逝去に伴い、委員の変更、選任等がありました。

○厚生常任委員会

宮本隆志議員

(経済文教常任委員会からの変更)

○議会運営委員会

蒔苗博英議員

○津軽広域連合議会議員

三上秋雄議員

新市議会議員を 紹介します



石山 敬①
小沢字広野 10-1

平成30年4月8日(日)に投票が行われた弘前市議会議員補欠選挙において石山 敬氏が当選いたしました。

記載内容は、氏名、それに続く○付き数字が当選回数、住所です。

所属党派は自民・公明・憲政、所属常任委員会は経済文教常任委員会となります(4月17日現在)。

なお、議員の任期は、平成31年4月30日までです。

「ひろさき市議会だより」について、ご意見・ご感想などがありましたら、今後の参考にさせていただきますのでTEL・ファクス・メールなどお気軽にご連絡ください。

行政視察受け入れ

弘前市議会での行政視察

受け入れ実績(平成29年度)

→ 53団体、331人

主な視察項目

- ①弘前型スマートシティ構想
- ②弘前市駅前こどもの広場
- ③市民参加型まちづくり1%システム

受け入れにあたっては、弘前市内での宿泊や食事、お土産のお薦めをしており、実際に多くの方が利用しています。

委員会行政視察

議会運営委員会

1月16日(火)～19日(金)

- ①長崎県佐世保市
 - 議会運営について
- ②山口県周南市
 - 議会運営について

厚生常任委員会

1月22日(月)～25日(木)

- ①兵庫県西宮市
 - 民生委員の活動環境の整備に係る仕組みづくりについて
- ②大阪府交野市
 - 生涯スポーツ社会の環境づくりについて
- ③滋賀県東近江市
 - 独立行政法人国立病院機構東近江総合医療センターについて

表紙の写真大募集!!



◎テーマ 弘前市内で撮影された写真(風景・まつり・イベントなど)

◎規格 デジタル写真データ (JPEG形式、サイズ1MB以上、横撮りのみ)

◎応募資格 弘前市に在住・在勤・在学の方

◎応募方法

写真のタイトル(10文字以内)・撮影場所・撮影日・住所・氏名・電話番号を明記の上、メール、郵送、持参。
※メールの場合は、件名に「だより表紙写真」と入力してください。

◎締め切り

第53号(平成30年9月発行)の締め切りは平成30年7月10日(火)です。

また、次号以降の表紙写真についても順次募集いたします。

◎応募上の注意

応募写真に個人を特定できるような人物(第三者)が写っているとき、または、撮影した対象物が個人の所有物である場合は、応募者の責任で人物(被写体)、または、所有者の承諾を得てください。(本市議会では第三者からの著作権侵害、肖像権侵害等の請求を一切受け付けません。)

【詳しくはホームページ、または議会事務局へお問い合わせください。】

弘前市議会ホームページ <http://www.city.hirosaki.aomori.jp/gikai/index.html>

インターネットによるライブ中継・録画中継、会議録検索システム、議会の日程など、市議会の情報はこちらでご覧いただけます。

弘前市議会 インターネット中継

検索 ▼

弘前市議会 会議録

検索 ▼



ひろさき市議会だよりは環境にやさしいインキを使用しています。